

血中乳酸・血糖分析システム

Biosen R-Line

高い信頼のバイオセンの基本はそのまま、使いやすさをブラッシュアップ



- ・視認性・操作性がアップしたカラー液晶タッチパネル
- ・シンプルな測定手順
- ・最大 20 サンプルの自動連続サンプリングとハイスループット
- ・試薬類は全て希釈・分注済み、調製ミスを排除
- ・センサーは電極一体の交換式、常に良好なコンディションを維持
- ・サンプルは複数回の測定と調製後数日間の保存が可能
- ・外部通信インターフェースに USB と Ethernet ポートを装備
- ・高い耐久性、簡易なメンテナンス、低ランニングコスト

測定の流れ



1 キャピラリで血液採取



2 専用容器に入れ攪拌



3 機器にセットし測定スタート



紹介動画
(YouTube)

基本仕様

測定原理	酵素電極法
測定項目	乳酸および血糖
測定範囲	乳酸 0.5-40mmol/L (5-360mg/dL) 血糖 0.5-50mmol/L (9-900mg/dL)
サンプル	全血、血漿、血清 20μl
精度	3%CV以下 (12mmol/Lにおいて)
処理速度	最大120サンプル/時間
連続測定数	最大20サンプル
記憶データ数	最大2000測定 (上限を超えると古いデータから上書き)
外部出力	RS232C、USB、encrypted ethernet
電源	AC100-240v 50/60Hz 20VA以下
使用環境	温度15-35℃ 湿度20-85%RH(結露のないこと)
サイズ・重量	280(W)x280(D)x95(H)mm 約 4kg *突起部除く

*本製品は医療用途でのご使用はできません。

*本製品での測定には採血が必要です。採血は医師等専門家のアドバイスの下で行なってください。

必須消耗品

チップセンサー (乳酸用・血糖用) 電極一体の交換式		マルチ標準液 キャリブレーション用	
サンプル容器 サンプルを測定可能な 状態に変換 採血用キャピラリー付属		バッファー液 サンプル送液と測定コン デーションの維持	

*上記以外の消耗品についてはお問い合わせください。

オプションアクセサリ

キャリングケース

バイオセン R ラインはコンパクトで丈夫なためフィールドや遠征先に持ち運んでの使用も可能です。

キャリングケースは搬送時の衝撃・振動・汚れ等による機器へのダメージを軽減します。

*あらゆる衝撃・振動・環境等に対し保護するものではありません。



プリンター

測定完了毎に測定値および関連情報を自動でプリント、測定中のメモや完了後の確認が不要になります。コンパクトで軽量なため、バイオセンとともに測定現場への持ち込みも容易です。

キャリングケースにも収納可能です。



技術サポート

経験豊かな技術者によるサポート体制を整えており、万一のトラブルにも確実に対応いたします。

バイオセン R ラインは日常メンテナンスの負担が小さい設計であり、また故障頻度もとても低い機器ですが、整備の不十分な機器では部品の劣化などにより本来の性能が発揮できない、また測定できない状態となる恐れがあります。

機器のコンディションを保つため、整備・クリーニング・機能確認を含む**メンテナンスパッケージサービス**もご用意しています。

機器の状態やご要望に応じてのアレンジも可能です。